

木地山ダム [朝日連峰に抱かれる先達の偉業]



◆ダムの概要

木地山ダムは朝日連峰の主峰 **大朝日岳** の南麓に位置し、全国に13基しかない中空重力式コンクリートダムのひとつです。

◆見学可能時期：6月～11月

◆主なダム見学コース（所要時間：30分）



右岸駐車帯
ダム下流面全体を見ることが出来ます。



ダム天端～記念碑
ダム天端付近からテンドーゲートを間近に見ることが出来ます。
周囲の山々の四季の変化が映し出される湖を眺めることが出来ます。

※木地山ダムでは担当者による見学ご案内は行っておりません。
※ダム天端は県道にもなっていますので、通行する車両には十分注意してください。



▲右岸駐車帯からダム下流面



▲堤体からの眺望

交通アクセス



◆所在地：長井市寺泉
◆山形方面から（自動車）
東北中央自動車道山形上山ICから長井市へ約70分、
長井市内から約50分
◆米沢方面から（自動車）
東北中央自動車道南陽高畠ICから長井市内へ約30分、
長井市内から約50分
※ダムに通じる一般県道木地山九野本線は狭隘な1車線道路で、カーブが連続しておりすれ違いが困難な区間が続きますので、通行の際は注意してください。



ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体天端

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる見晴らしの良い場所です。遠方には東北のマッターホルンと言われる祝瓶山を望むことができます。

※ダム天端は県道になっていますので、車両の駐車はご遠慮ください。



ダム周辺の見どころ

■あやめ公園

500種類100万本と言われるあやめ公園には、長井古種と呼ばれる長井固有の品種もあります。見頃の6月中旬～7月上旬には「あやめ祭り」も開催され、様々なイベント開催されます。

■白つつじ公園

約3千株の白一色のつつじが、見頃の5月中旬～下旬に咲き誇るとまるで雪が積もったような風景になります。中には、樹齢750年の「七兵衛つつじ」と呼ばれる古木群があります。下旬には、長井黒獅子まつりが盛大に開催されます。

■伊佐沢の久保桜と草岡の大明神桜

樹齢約1,200年、国指定天然記念物のエドヒガンサクラです。見頃は4月中旬～下旬。久保桜は夜のライトアップも実施されております。

■置賜さくら回廊

置賜さくら回廊は、山形県南部の置賜盆地に位置し、赤湯温泉～白鷹町荒砥までをつなぐフラワー長井線沿いの約43Kmの桜の観光ルートです。日本のさくら名所100選「烏帽子山千本桜」を起点に、国指定天然記念物「伊佐沢の久保桜」「草岡の大明神桜」、県指定天然記念物「薬師桜」をはじめとする樹齢1,200年余りの古木や名木、巨木といった古典桜の名所が20か所ほど点在しているのが特徴です。

■はぎ公園

白萩、紅萩など多種多様な萩が可憐な花を咲かせます。訪れる季節により、様々な表情を見る事ができるのははぎ公園の魅力になっています。

■祝瓶山（いわいがめやま）

朝日連峰の西南端にそびえ立つ鋭峰。標高1,417mながら、圧倒的な山容から「東北のマッターホルン」と言われ、多くの登山者が挑んでいます。

■秋の紅葉

ダム周辺では例年10月中旬～11月中旬にかけて紅葉が見頃になります。

- ◆問い合わせ先：置賜総合支庁建設部 西置賜河川砂防課
 【TEL】0238-88-8246 【住所】長井市高野町二丁目3-1
 【受付時間】8:30～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）
 【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索